SK PREMIUM ROOF Si

SK PREMIUM ROOF Si

UV PROTECTION

超耐候形二液 NAD 特殊シリコン樹脂屋根用塗料

エスケープレミアム ルーフSi

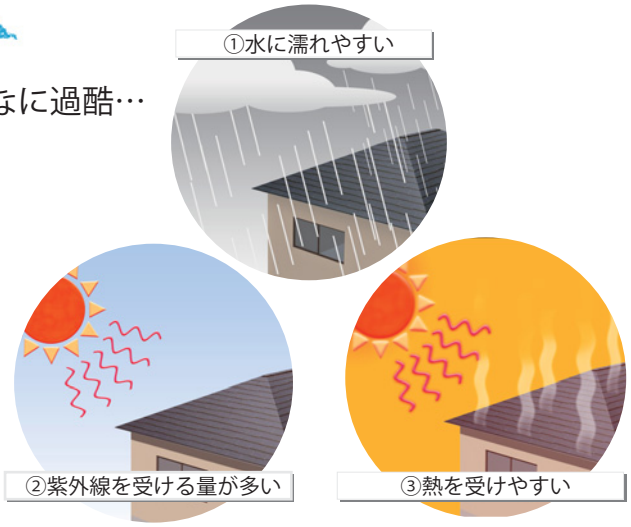
エスケー化研のプレミアムリフォームで屋根もプレミアムに

エスケー化研

屋根こそプレミアムで塗り替えを！

壁に比べて、屋根はこんなに過酷…

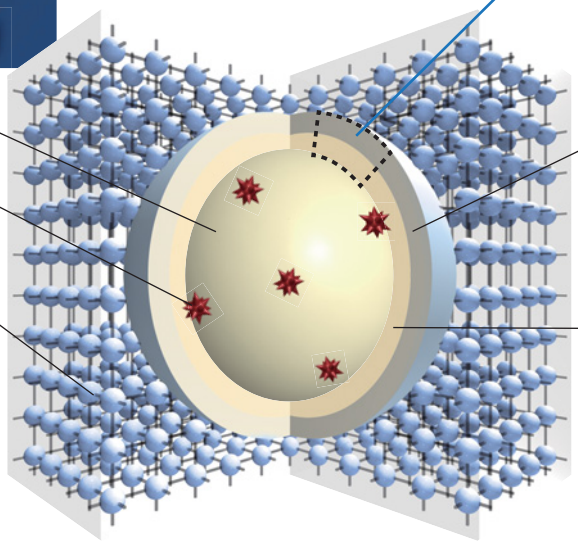
従来の汎用塗料は、紫外線、酸素、水などが、塗膜の中に含まれる無機顔料と接触することで劣化因子であるラジカルが発生し、結合材として使用される樹脂の結合が破壊され、塗膜劣化の原因となります。しかも、屋根は、壁と比べて非常に過酷な条件下におかれています。
このような悪条件の屋根にこそ、ラジカルコントロール技術と超耐候性ＮＡＤシリコン樹脂により、強靭な塗膜を形成するエスケープレミアムルーフＳｉをお薦めします。



エスケープレミアムルーフＳｉの ここがプレミアム

エスケープレミアムルーフＳｉは無機顔料の表面を高緻密ダブルシールド層でガードすることにより、ラジカルの発生を抑制します。また、超耐候性ＮＡＤシリコン樹脂により、三次元架橋の緻密な塗膜を形成するとともに、わずかに発生したラジカルもラジカルキャッチャーが捕捉します。

ラジカルの発生を極限まで抑える
ラジカルコントロール技術



超耐候性ＮＡＤ 特殊シリコン樹脂
ラジカルキャッチャーを複合した超耐候形二液ＮＡＤシリコン樹脂はラジカルを捕捉するとともに、三次元架橋の緻密かつ耐候性に優れた塗膜を形成する。

高緻密 有機シールド層
無機顔料とハイブリッドシリコン樹脂との分散性をコントロール。無機シールド層のラジカル抑制効果を最大限に引き出す。

高緻密 無機シールド層
無機シールド層により無機顔料の表面を保護。ラジカルの発生を抑制する。

屋根の種類は様々ですが、コロニアル・カラーベスト等の彩色スレート瓦だけでなく、スレート屋根・金属屋根にも使用できます。

彩色スレート瓦屋根

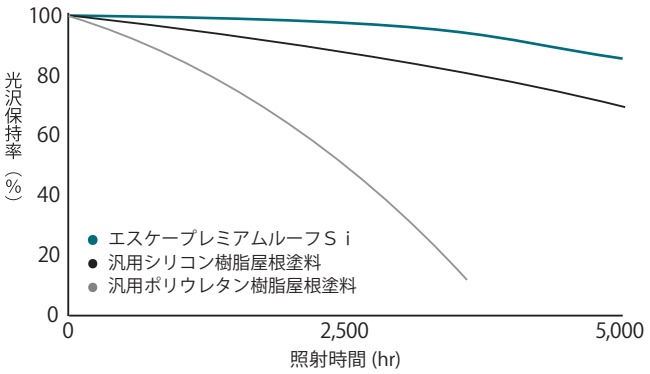
トタン屋根

■特　　長

PREMIUM 1　耐候性・耐久性

ラジカルコントロール技術により、紫外線（UV）や水、熱等の劣化要因から屋根を保護し、優れた耐候性を示します。

◆促進耐候性試験（キセノンランプ法）



PREMIUM 2　防かび・防藻性

特殊設計により、かびや藻等の微生物汚染に対して強い抵抗性を示し、長期に亘り衛生的な環境を維持します。

PREMIUM 3　作 業 性

隠ぺい性の高い塗膜とレオロジーコントロール技術による塗り易い粘性を実現し、作業効率を向上させます。また、強溶剤と比較して臭気が少なく、作業環境の改善に役立ちます。

■標準色（24 色）

※RC-140 コーラルオレンジ	RC-141 キャメルイエロー	RC-102 チェスナットブラウン	RC-106 グレー	※RC-104 グリーン	※RC-105 ディープブルー
RC-111 レディシュオレンジ	RC-117 アースブラウン	RC-108 アイビーブラウン	RC-107 ミッドナイトグレー	RC-142 フォレストグリーン	※RC-115 サックスブルー
RC-101 ブリックレッド	RC-118 ブラウン	RC-119 チャコールグレー	RC-120 ナチュラルグレー	※RC-114 ディープグリーン	※RC-116 ウルトラマリーン
RC-112 マルーン	RC-113 チョコレート	RC-103 ココナッツブラウン	RC-121 セピアブラウン	RC-109 ダークグリーン	RC-110 スレートブラック

●写真は印刷のため、実物と多少異なる場合がございます。
●※印は材料費が割高になります。ご了承ください。

■荷　　姿

★エスケープレミアムルーフ Si・・・・・・・ 16kg セット（主剤 14kg/ 硬化剤 2kg）（標準塗坪 53 ～ 72 ㎡ / セット）
（艶有り・３分艶・艶消し）　4kg セット（主剤 3.5kg/ 硬化剤 0.5kg）（標準塗坪 13 ～ 18 ㎡ / セット）
★マイルドシーラーＥＰＯクリヤー・・・ 14kg セット（主剤 10.5kg/ 硬化剤 3.5kg）（標準塗坪 56 ～ 93 ㎡ / セット）
★ＳＫマイルドボーセイ・・・・・・・・・・・・ 16kg セット（主剤 12.8kg/ 硬化剤 3.2kg）（標準塗坪 94 ～ 114 ㎡ / セット）
4kg セット（主剤 3.2kg/ 硬化剤 0.8kg）（標準塗坪 23 ～ 28 ㎡ / セット）

注）上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

■用　　途

戸建て住宅・アパート・工場等の建築物の勾配屋根（彩色スレート瓦・金属屋根・トタン屋根）等
※彩色スレート瓦・スレート屋根の場合、基材自体の強度低下が著しく、塗装できない場合もありますのでご注意ください。

■ 標準施工仕様

■ 彩色スレート瓦（コロニアル・カラーベストなど）・スレート屋根改修仕様

（23℃）

工程	材料	調合（重量比）	所要量（kg / m²）	塗回数	間隔時間（hr） 工程内	工程間	最終養生	備考
下地調整 ※1.2	●高圧水洗（10～15MPa）で、ごみや汚れ、こけ、劣化塗膜（浮き、膨れ、割れ）などを除去してください。 ●高圧水洗ができない場合、ホースで水を流しながらデッキブラシ、たわし等で表面に付着したごみや汚れ、こけ、劣化塗膜などを除去してください。							―
乾燥 ※3	●水洗後は、十分に乾燥を行ってください。 ●下地が雨や結露で濡れている場合は、十分に乾燥を行ってください。							―
1．下塗り 注1 ※4.5.6	マイルドシーラーＥＰＯクリヤー　主剤	100	0.15～0.25	1～2	3以上	3以上 7日以内	―	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000㎖/分 パターン幅：25～30cm
	マイルドシーラーＥＰＯ　硬化剤	33.3						
2．上塗り ※4.5.7.10	エスケープレミアムルーフSi　主剤	100	0.26～0.30	2	3以上 7日以内	―	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000㎖/分 パターン幅：25～30cm
	エスケープレミアムルーフSi　硬化剤	14.3						
	塗料用シンナー　A	0～20※9	―					
3．縁切り ※11	水切り部などで上下の瓦が材料で接着した箇所は、皮スキなどで縁切りを行ってください。							―

注1. 下地の劣化が著しい場合や密着不良が見られる場合（全面に塗膜の剥がれが見られる場合やガムテープによる クロスカットテーピング試験で剥離が見られる場合など）は、脆弱塗膜を全て除去した後、下塗材に★ミラクシーラーＥＰＯ（15kg セット、6kg セット）、★エスケー強化シーラー（15kg セット）をご使用ください。

■ 金属屋根・トタン屋根改修仕様

（23℃）

工程	材料	調合（重量比）	所要量（kg / m²）	塗回数	間隔時間（hr） 工程内	工程間	最終養生	備考
下地調整 注2	●ディスクサンダー、ワイヤーブラシなどで、さびを完全に除去してください。 ●高圧水洗で浮き・劣化塗膜などを完全に除去した後、乾燥させてください。 ●ゴミ・油・汚れなどを完全に除去し、清浄な面としてください。 ●下地が雨や結露で濡れている場合は、十分に乾燥を行うか、モップなどで水分を拭き取ってください。							―
1．下塗り 注3.4 ※4.5.7	ＳＫマイルドボーセイ　主剤	100	0.14～0.17	1	―	6以上 14日以内	―	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000㎖/分 パターン幅：25～30cm
	ＳＫマイルドボーセイ　硬化剤	25						
	塗料用シンナー　A	0～10※8	―					
2．上塗り ※4.5.7.10	エスケープレミアムルーフSi　主剤	100	0.22～0.28	2	3以上 7日以内	―	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000㎖/分 パターン幅：25～30cm
	エスケープレミアムルーフSi　硬化剤	14.3						
	塗料用シンナー　A	0～20※9	―					

注2. 塗り替えでは、必ず高圧水洗またはブラシによる水洗いを行ってください。これが不十分な場合、光沢のある仕上がりが得られなかったり、経年後、塗膜の膨れ・剥がれなどの原因になることがあります。また、金属露出部がある場合は発錆防止のため、水洗後の水分を直ちに拭き取ってください。水洗時は滑りやすくなるため、安全には十分ご注意ください。

注3. 下地の劣化が著しい場合や密着不良が見られる場合（全面に塗膜の剥がれが見られる場合やガムテープによる クロスカットテーピング試験で剥離が見られる場合など）や、腐食が進行している場合（赤さびが発生している場合）、過酷な環境条件下、及び耐久性を必要とする場合は、脆弱塗膜を全て除去した後、★ミラクボーセイM（18kgセット）をご使用ください。

注4. 作業環境や形状によってさびを完全に除去できない部位には、下塗材を塗装する前に、予め★サビフィックス（18kgセット、4.5kgセット）で補修塗りを行ってください。

■ 施工上の注意事項

※1. 必ず高圧水洗またはデッキブラシ、たわしによる水洗いにより、ごみや汚れ、こけ、劣化塗膜（浮き、膨れ、割れ）の除去を行ってください。特に瓦の重なり部分は、入念にワイヤーブラシを用いて除去してください。これらが不十分であれば均一な仕上がりが得られなかったり、経年後、塗膜の膨れ、剥がれなどの原因となることがあります。また脆弱な旧塗膜は完全に除去してください。

※2. 水洗時は滑りやすくなるため、安全には十分ご注意ください。

※3. 水洗後や、降雨、降雪後の乾燥を十分に行ってください。乾燥が不十分な場合、密着性が低下し、塗膜の膨れ、剥がれなどの原因となることがあります。

※4. 可使時間は5時間（23℃）です。可使時間を越えた材料は下地への浸透性や下地強化能力を含めた物性低下の原因となるため、使用しないでください。

※5. 下塗材、上塗材の所要量は、下地の劣化の状況や形状により増減する場合があります。

※6. この他下塗材として、白色タイプの★マイルドシーラーＥＰＯホワイト、または★エスケーハイブリッドシーラーＥＰＯ（クリヤー・ホワイト、15kg セット）、★一液マイルドシーラーＥＳクリヤー（14kg 石油缶）もご使用いただけます。ただし、下地の劣化状況によっては適用できない場合があります。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせください。

※7. ★塗料用シンナーAで希釈する製品については、★塗料用シンナーAの他、★塗料用シンナーXもご使用いただけます。ただし、その他の材料の使用は避けてください。

※8. ★ＳＫマイルドボーセイの★塗料用シンナー Aでの希釈率は、主剤 100 に対して、スプレー塗り時で「5～10」、刷毛・ローラー塗り時で「0～10」となります。

※9. ★エスケープレミアムルーフ Si の★塗料用シンナーAでの希釈率は、主剤 100 に対して、スプレー塗り時で「10～20」、刷毛・ローラー塗り時で「0～10」となります。

※10. 上塗材の希釈率は、試験施工などにより決定し、それ以降は同一の希釈率にて使用してください。なお、希釈率は色目及び施工時の気温により変化することがありますのでご了承ください。

※11. 瓦の上下に隙間がなければ、結露水の通気が不十分となり、素材の腐食・漏水の原因になる場合があります。

※12. 艶調製品（艶有り以外の3分艶・艶消し）は、被塗物の形状、膜厚や色目、塗回数、希釈率の差などにより、実際の艶と若干異なって見える場合があります。また、刷毛・ローラー塗装時に塗継ぎ箇所で艶むらを生じやすい傾向があります。試験施工で確認の上、本施工に入ってください。

※13. 改装工事において、溶剤形の下塗材を使用される際に、溶剤などの影響で、膨れやちぢみなどの塗膜異状が発生することがあります。試験施工で確認の上、本施工に入ってください。

※14. 金属露出部がある場合には、発錆防止のため、水洗後の水分を直ちに拭き取ってください。寒冷地や冬季に施工する場合は、朝露や結露の発生に注意してください。

※15. トタン下地が見えている所や、さびの生じている箇所は、ケレン後必ずさび止め塗料を塗装してください。

※16. 波型トタンの山部分や、トタン板の継ぎ目、折り曲げ部分は膜厚が薄くなりがちです。先に拾い塗りすることをお奨め致します。

※17. 積雪の影響を最も受けやすい軒先の部分、瓦棒の凸部はこすりつけるように増し塗りを行ってください。

※18. 防かび・防藻性は繁殖の抑制の効果を示すものです。施工部位の構造や形状、環境条件などにより、防かび、防藻性が十分に発揮されない場合があります。

※19. かびや藻が付着している場合は、「ＳＫＫカビ除去剤＃5（塩素系）」にて拭き取るなど、適切な下地処理をしてから塗装してください。

※20. 乾燥過程で、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみ、艶引けの発生につながる場合があります。特に山間部等の結露しやすい地域や昼夜の寒暖差の大きい時期は乾燥時間を確保するようにしてください。（原則として午前9時～午後3時が推奨施工時間です。）

※21. 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

※22. 塗り重ね時間は環境（温度、湿度、換気、風通しやすさ）や膜厚によって変わります。

※23. 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。

※24. 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りと仕上がり肌の違いにより色目に若干の差を生じることがあります。

※25. 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温 5℃以下、湿度 85%以上での施工は原則的に避けてください。低温・多湿時に塗装し、表面が十分に乾燥しないまま夜露にあたると艶引けを生じることがあります。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。

※26. 夏場など下地が高温時（50℃以上）に施工すると発泡、泡かみの原因となりますので、施工を避けてください。

※27. 気象条件により被塗装面に結露が発生した場合には、塗膜の密着不良を生じますので、施工を避けてください。（原則として午前9時～午後3時が推奨施工時間です。）

※28. 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるよう十分に撹拌してください。

※29. 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。

【危険情報と安全対策】

製品の取り扱いは、それぞれの安全データシート（SDS）に従ってください。特に★印のついている製品は溶剤形のため、下記の点にご注意ください。

1．引火性の液体であるため、火気厳禁です。
2．有機溶剤中毒の恐れがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
3．施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意してください。

※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは、別途施工仕様書等をご確認ください。

【施工後の注意】

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

エスケー化研株式会社

URL https://www.sk-kaken.co.jp

本　社 大阪府茨木市中穂積3－5－25　☎ 072-621-7733

札幌支店 011-784-4000　東京支店 03-3204-6601　埼玉支店 048-686-2391　北陸支店 076-266-1041　京都支店 075-646-3967　神戸支店 078-671-0451　高松支店 087-865-5411
仙台支店 022-259-2431　千葉支店 043-304-0411　横浜支店 045-820-2400　名古屋支店 052-561-7712　大阪支店 072-621-7721　広島支店 082-943-5043　福岡支店 092-629-3427

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。
特記仕様がある場合は、これを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

[製作年月：2025年6月]（250615.YO-8）